

令和5年 第2回 区づくり推進横浜市議員会議（青葉区）

次 第

日 時 令和5年6月12日（月）
午後2時30分～3時50分

1 開会

2 座長の選出

3 区長あいさつ

4 報告

令和5年度 青葉区運営方針について

・・・資料1

5 議事

(1) 「令和5年度 青葉区に係る予算のすがた」について

・・・資料2

(2) 「令和5年度 個性ある区づくり推進費 執行状況」について

・・・資料3

6 閉会

令和5年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

資 料



青葉区

令和5年 第2回 区づくり推進横浜市会議員会議

配 付 資 料

資料1…令和5年度 青葉区運営方針

資料2…青葉区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）

資料3…令和5年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

令和5年度 青葉区 運営方針

I 基本目標

「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」の実現

II 目標達成に向けた施策

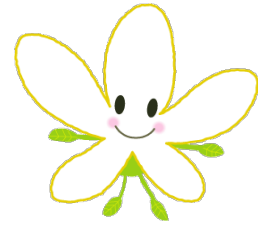
青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力にあふれたまちです。

昨年度実施した区民意識調査では、8割の方が、区に愛着や誇りを感じているとお答えいただいています。また、将来の青葉区に求めるものとしては、快適な生活環境や福祉サービスの充実、若年層の流入や安心して子育てできることなどが挙げられました。

「横浜市中期計画 2022～2025」※1では、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を基本戦略としています。青葉区も、中期計画を踏まえながら、これからも「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」であるよう、10年20年先を見据え、以下の4つの柱に沿って青葉区での取組を進めていきます。

目標達成に向けた4つの柱

- 1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり
- 2 安全で安心して暮らせるまちづくり
- 3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり
- 4 未来に向けて特色を生かすまちづくり



青葉区マスコットキャラクター
なしかちゃん

III 目標達成に向けた組織運営

地域連携力を高める

地域と「顔の見える関係」を築き、地域の実情や課題、思いを共有しながら、連携を深めていくことで、地域課題の解決に取り組めます。また、人のつながりや、地域の組織・団体の連携が深まるよう、コーディネート力を発揮して、地域の主体的な取組を支援します。

区民の皆様の信頼に応える

職員一人ひとりが丁寧・迅速・正確な対応を心がけるとともに、区民の皆様のお困りごとに耳を傾け、しっかりと寄り添ったうえで、スピード感をもって対応します。事務事業の点検・効率化を進めるとともにリスクマネジメントの推進により、適正な執行に努めます。

チーム力・職員力を高める

課の枠を超えた情報共有や連携強化に取り組み、どんな時でも互いに協力し支え合える組織づくりを進めます。また、職員が心身ともに健康でいきいきと働くことができるようワークスタイル改革を推進するとともに、OJTや研修など人材育成に努め、職員のモチベーション・能力の向上、職場全体のチーム力の底上げを図ります。

★基本目標等を具体化する、主な事業・取組については、次頁以降をご覧ください。

【参考】主な事業・取組

1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり

子育て支援事業、あおば健康スタイル、あおばかがやく生き生きプラン及び地域包括ケアシステム等の推進を通じて誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

子育て支援事業

< 中期計画 戦略1 政策1・2 >

産前産後のイメージを持って子育てができるようプレパパ・プレママクラスを拡充するとともに、子育て情報アプリ「Aonico」を活用し情報発信を行うなど、安心して子育てできる環境づくりを通じて、未来を担う子どもを育みます。

地域包括ケアシステムの推進

< 中期計画 戦略2 政策15・16 >

eスポーツを活用した高齢者向け事業展開について、テーマ型共創フロントの活用等、公民連携による実施の検討を進めます。また、令和4年度の学校法人桐蔭学園との健康調査の分析内容を参考に、認知症予防の普及啓発を行います。

コラム ～青葉区子育てDX～

◎子育て情報アプリ「Aonico」(登録者数約2,000人)

子育て世帯や妊娠中の方が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行っています。

地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせしています。

「Aonico」メニュー画面



◎official Instagram「おかわりなしちゃんねる」(フォロワー数約1,300人)

保育園で子どもたちはどんな生活をしているの？ 保育園の先生はどうやって子どもと関わっているの？ など、あまり見ることのできない保育園の様子や保育士の一日の仕事などを紹介しています。

また、公立保育園で実施している育児講座や園庭開放などの情報もお知らせしています。



NASHIKACHANNEL

◎子育て応援系 YouTube チャンネル「なしちゃんねる」(登録者数約650人)

子どもとお家で過ごす時間が楽しくなる企画を公立保育園の保育士が制作しています。

親子で楽しめる遊びや工作、お出かけスポットなど、保育士ならではの目線でお届けしています。子育てにまつわるお役立ち情報も、青葉区の魅力たっぷりで紹介しています。

※登録者数等は令和5年4月時点のもの

2 安全で安心して暮らせるまちづくり

防災や防犯、感染症対策等に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

青葉区防災の街づくり事業

＜中期計画 戦略2 政策17
戦略8 政策33～35＞

災害に備え、避難所用エアマットや非常用バッテリーを整備し、引き続き、自身の避難行動を考える「マイ・タイムライン作成講座」を開催します。また、地域防災拠点にペット同行避難受入時に必要となる主な資機材を貸し出し、災害時のペット対策を推進します。

【災害時のペット対策】



利用しやすい区役所づくり事業

＜中期計画 戦略9 政策38＞

区庁舎の環境改善を始め、会議室にディスプレイやプロジェクターを設置し、デジタル環境を整備するとともに、利用者の視点に立った整備・改善を実施し、利用しやすい環境を整えます。

3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動が参加できる取組を実施するとともに、区制30周年に向けた準備を区民の皆様と一緒に進めます。

区制30周年記念準備事業

＜中期計画 戦略2 政策9＞

令和6年の区制30周年を区民の皆様とともに祝い、青葉区の魅力を未来へつなぐ取組を進めます。30周年イヤーのスタートに合わせ、ロゴマークの作成等を通じ、機運醸成を図ります。

地域福祉保健推進事業

＜中期計画 戦略2 政策10＞

地域福祉保健計画を推進するほか、独居高齢者等の見守り活動を継続的に進めていくため、民生委員の負担軽減策として、地域見守りサポーターの仕組みを検討していきます。

【民生委員・児童委員の見守り活動】



自治会町内会支援事業

＜中期計画 戦略2 政策9＞

区内での取組事例を踏まえ、SNSの活用に関する研修を実施し、自治会町内会における情報共有手段の多様化をサポートします。

4 未来に向けて特色を生かすまちづくり

文化・芸術、食、自然、農業など、青葉区のさまざまな特色を生かした取組を実施するとともに、脱炭素化及びDXを推進し、将来にわたり魅力あるまちを目指します。

郊外部の移動における脱炭素化の促進

＜中期計画 戦略3 政策18、
戦略5 政策28＞

「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験(道路局事業)」を局と連携し推進するとともに、CO₂排出量の少ない移動手段の活用を幅広い世代に広報し、区民の皆様の行動変容につなげます。

【シェアサイクルポート(こどもの国駅)】



青葉区における都市農業の展開

＜中期計画 戦略7 政策32＞

青葉区の特徴である農業を生かして、地域の活性化や愛着につなげるため、農に関する技術革新や担い手創出に取り組む関係者とのネットワークを形成するとともに、地産地消の推進に取り組めます。

【寺家ふるさと村】



青葉6大学^{※2} 連携事業

＜中期計画 戦略4 政策23＞

令和4年度に青葉6大学学生が作成した「AOBA GUIDE BOOK『もっと青葉が好きになる!』」^{※3}を周知していくとともに、引き続き青葉6大学連携特別講座を実施します。

その他の青葉区に関連する主な事業

<p>保育所等における医療的ケア児受入推進</p> <p>＜中期計画 戦略1 政策2＞</p>	<p>医療的ケアが必要な子どもの保育所等入所について、医療的ケア児サポート保育園を中心に利用調整を進めます。また看護師の安定雇用等受入体制を強化し、お子様一人ひとりに寄り添った対応を、公立・私立各園と連携し進めていきます。</p>
<p>地域支援のデジタル化事業</p> <p>＜中期計画 戦略2 政策9＞</p>	<p>デジタル技術を活用した地域支援の新たな仕組みづくりとして、自治会町内会やNPO法人等の情報の見える化(市民協働マップ)に取り組み、地域活動への参加促進、団体同士の連携強化を図ります。当該事業は、青葉区と市民局の協働モデル事業として実施します。</p>
<p>横浜発の新技术(ペロブスカイト太陽電池※4)を活用した機運醸成</p> <p>＜中期計画 戦略3 政策18＞</p>	<p>学校法人桐蔭学園との連携協定に基づき、イベント等での展示や体験等を通じた、ペロブスカイト太陽電池の周知や快適な脱炭素ライフスタイルを提案します。</p> <p style="text-align: right;">【ペロブスカイト太陽電池】</p> 
<p>バス路線の維持・充実に向けた走行環境整備事業</p> <p>＜中期計画 戦略5 政策28＞</p>	<p>利用者の多い青葉台駅と日本体育大学を結ぶ路線で連節バス導入に向けた走行環境の整備を進めます。また、連節バスの導入にあわせて周辺路線を再編し、運行の効率化を図ります。これらの取組により、バス路線の維持・充実につなげます。</p> <p style="text-align: right;">【連節バス】</p> 
<p>ハマッコトイレ(災害時下水直結式仮設トイレ)の整備</p> <p>＜中期計画 戦略8 政策35＞</p>	<p>災害時におけるトイレ機能を確保するため、地域防災拠点に整備してきたハマッコトイレについて、令和5年度に区内6拠点の整備を行い、指定された全41拠点の整備完了を目指します。</p> <p style="text-align: right;">【ハマッコトイレ】</p> 
<p>榎が丘小・つつじが丘小建替え</p> <p>＜中期計画 戦略9 政策38＞</p>	<p>令和4年度に工事着手した榎が丘小学校の建替えについては、新しい校舎棟の令和6年度中の竣工に向けて工事を進めます。令和2年度に検討着手したつつじが丘小学校の建替えについては、実施設計を進めます。</p>

※1 「横浜市中期計画 2022～2025」は、次のページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/hoshin/4kanen/2022-2025/chuki2022-.html>

※2 青葉6大学とは、区内にキャンパスを有する國學院大学、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学の6つの大学です。

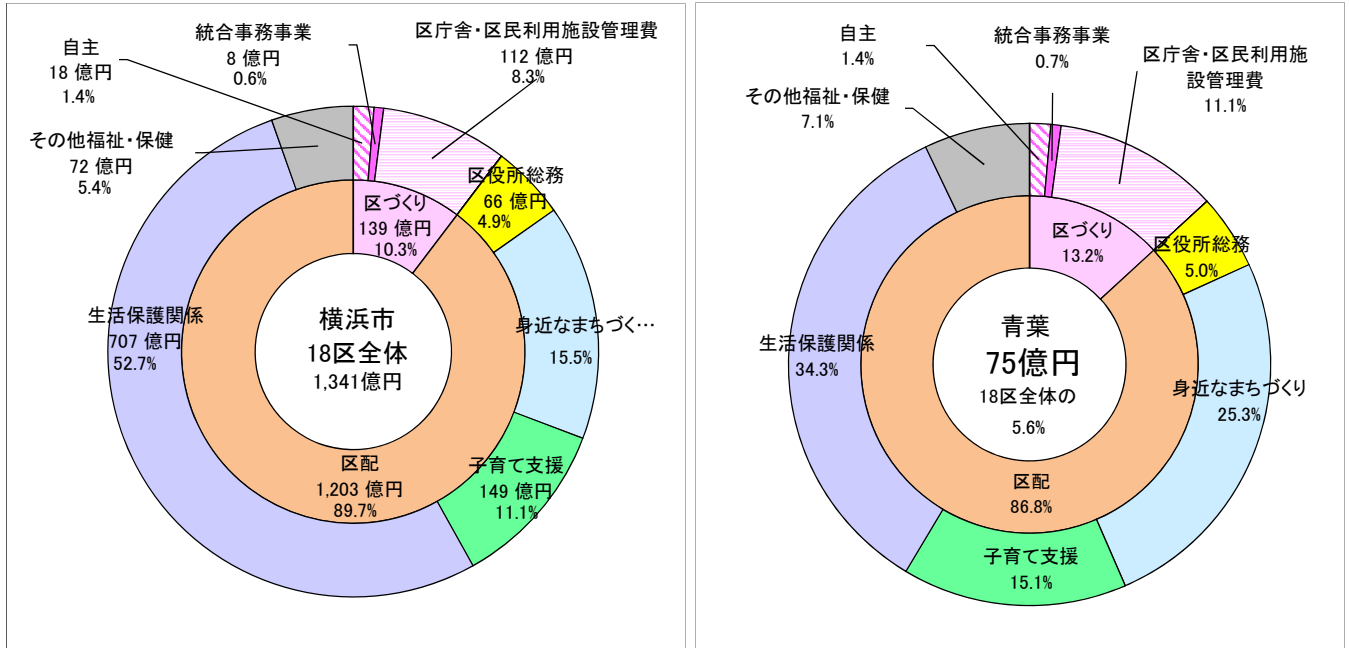
※3 「AOBA GUIDE BOOK『もっと青葉が好きになる!』」は、次のページをご覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/renkei/ao62022.html

※4 ペロブスカイト太陽電池とは、桐蔭横浜大学の宮坂特任教授が発明した、薄くて、軽く、曲げられることが特徴の次世代太陽電池です。

青葉区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,022億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,341億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注: 各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

青葉区の予算の特徴

令和5年度一般会計予算の中で、青葉区が執行している予算の規模（人件費を除く）は、約75億円となり、18区全体の予算のおよそ5.6%を占めています。

大別すると、「個性ある区づくり推進費」、2「区配付予算」となります。

1 「個性ある区づくり推進費」

青葉区が自律編成する予算で、青葉区が執行する予算の約13.2%を占めています。

(合計 約9億84百万円)

「自主企画事業費」	約1億6百万円(約1.4%)
「統合事務事業費」	約51百万円(約0.7%)
「区庁舎・区民利用施設管理費」	約8億28百万円(約11.1%)

2 「区配付予算」

局から区役所各課が予算配付を受けて執行する予算で、青葉区が執行する予算の多く(約86.8%)を占めています。(合計 約64億89百万円)

「区役所総務費」(総務部が執行する予算)	約3億77百万円
「身近なまちづくり」(土木事務所が執行する予算)	約18億91百万円
「子育て支援」(福祉保健センターが執行する、子育てに関する予算)	約11億26百万円
「生活保護等」(福祉保健センターが執行する、生活保護に関する予算)	約25億66百万円
「その他福祉・保健」(福祉保健センターが執行する、福祉・保健に関する予算)	約5億30百万円

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

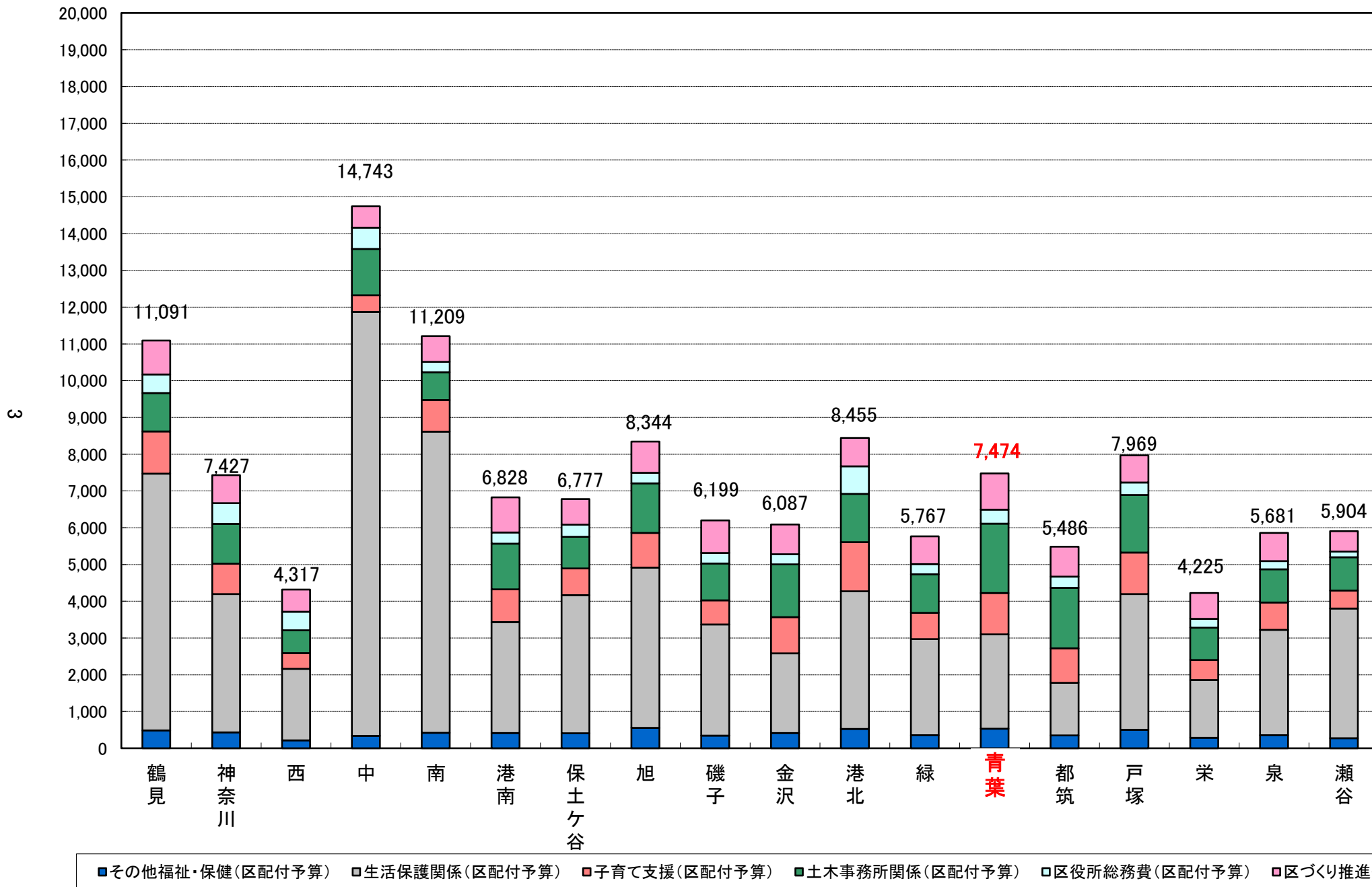
分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	984	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	106	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	51	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	828	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区配付予算	6,489	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	377	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	157	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	201	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,891	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 2,193 百万円
道路修繕費等	1,383	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	91	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(302)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	417	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,126	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	95	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	842	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	189	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,566	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,513	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯1,964世帯)
生活困窮者自立支援	54	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	530	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	166	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	26	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	337	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	7,474	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 7,776 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

予算額
(百万円)

18区の令和5年度一般会計予算額



区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数

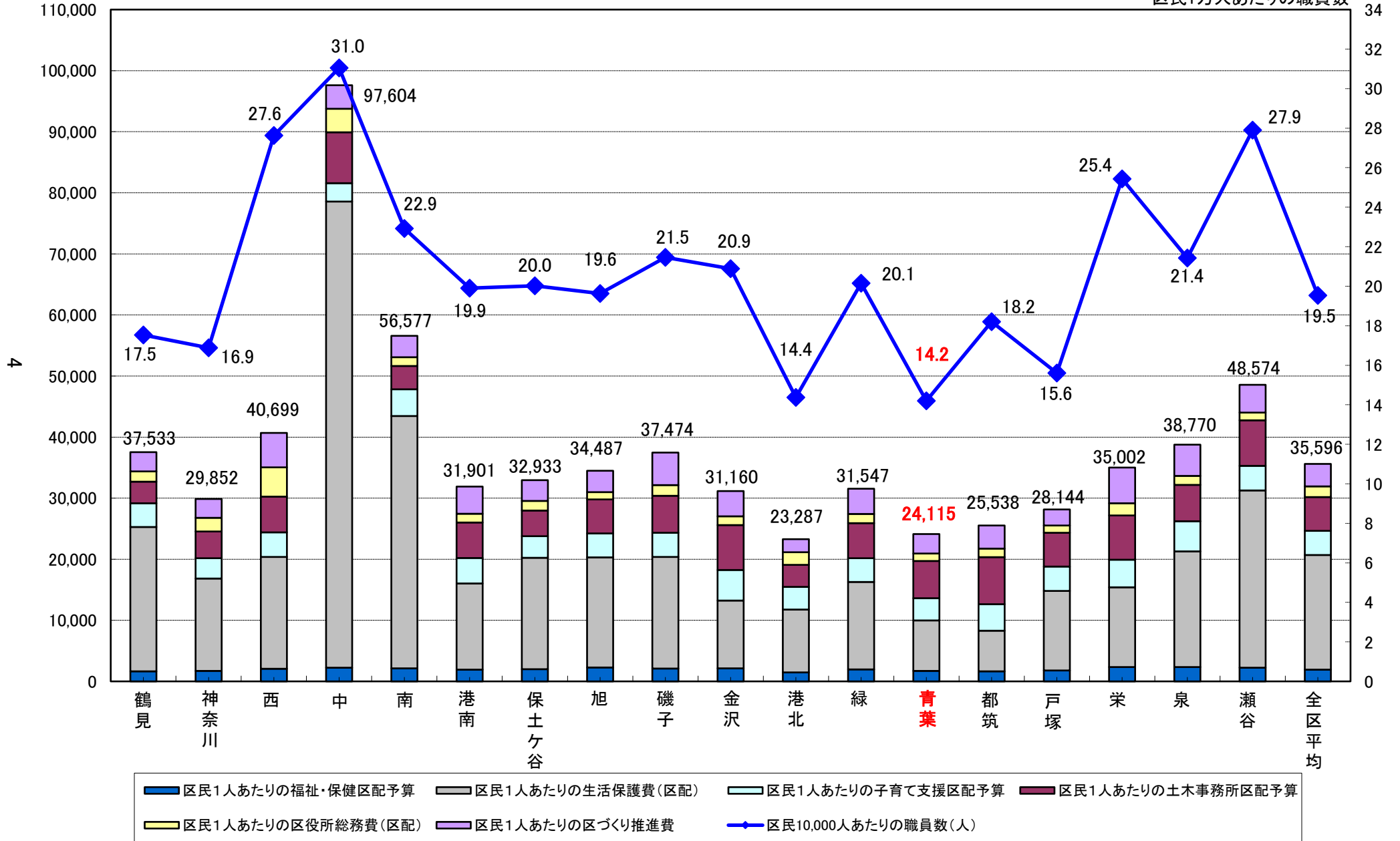
人口: 令和5年4月1日現在
 職員: 令和5年4月11日現在
 予算額: 令和5年度予算

区民1人あたり予算額

(円)

区民1万人あたりの職員数

(人)



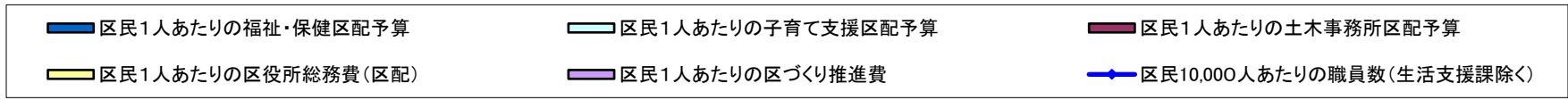
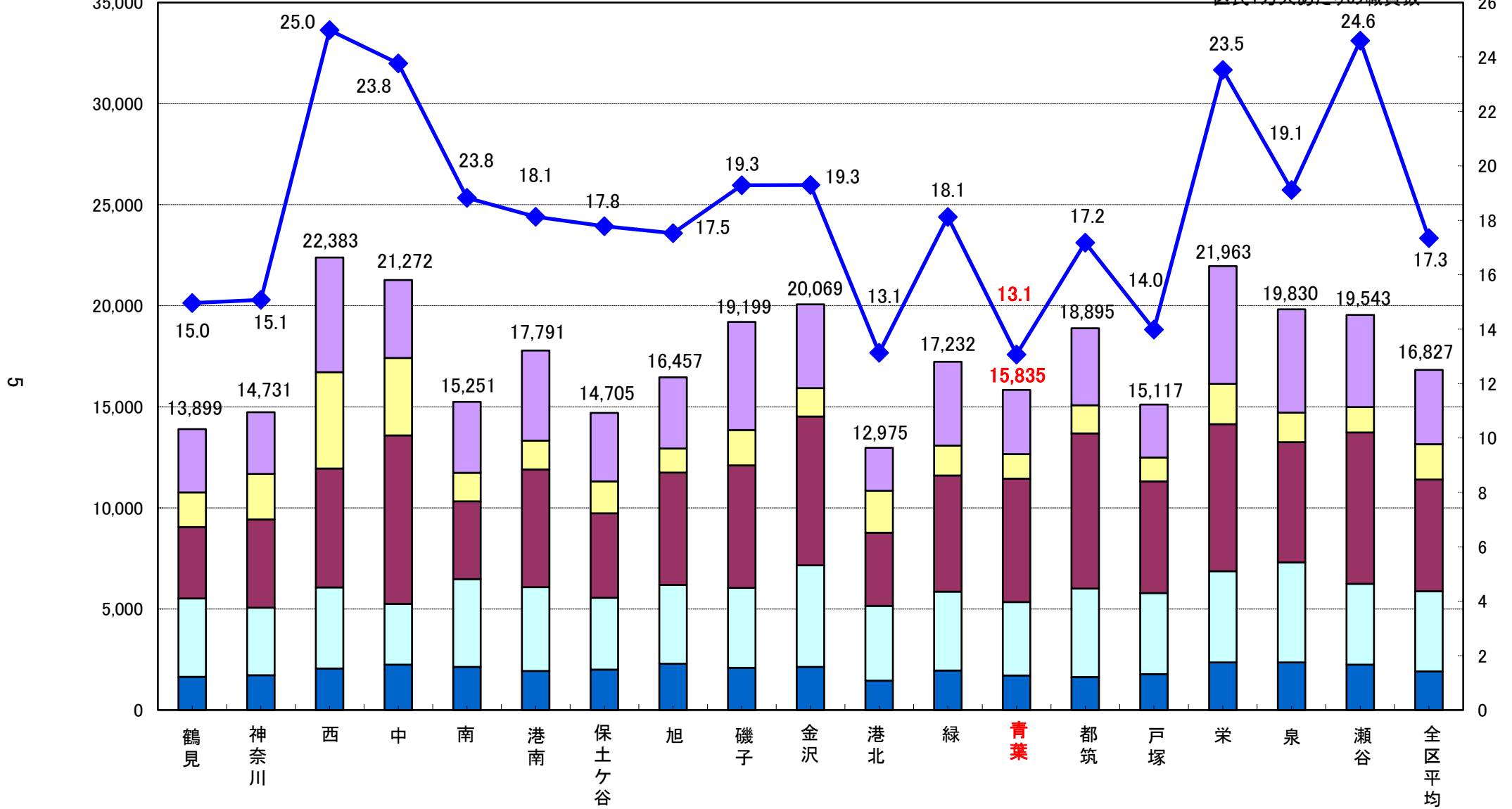
区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数 (生活保護費及び生活支援課職員数除く)

人 口: 令和5年4月1日現在
職 員: 令和5年4月11日現在
予算額: 令和5年度予算

区民1人あたり予算額

(円)

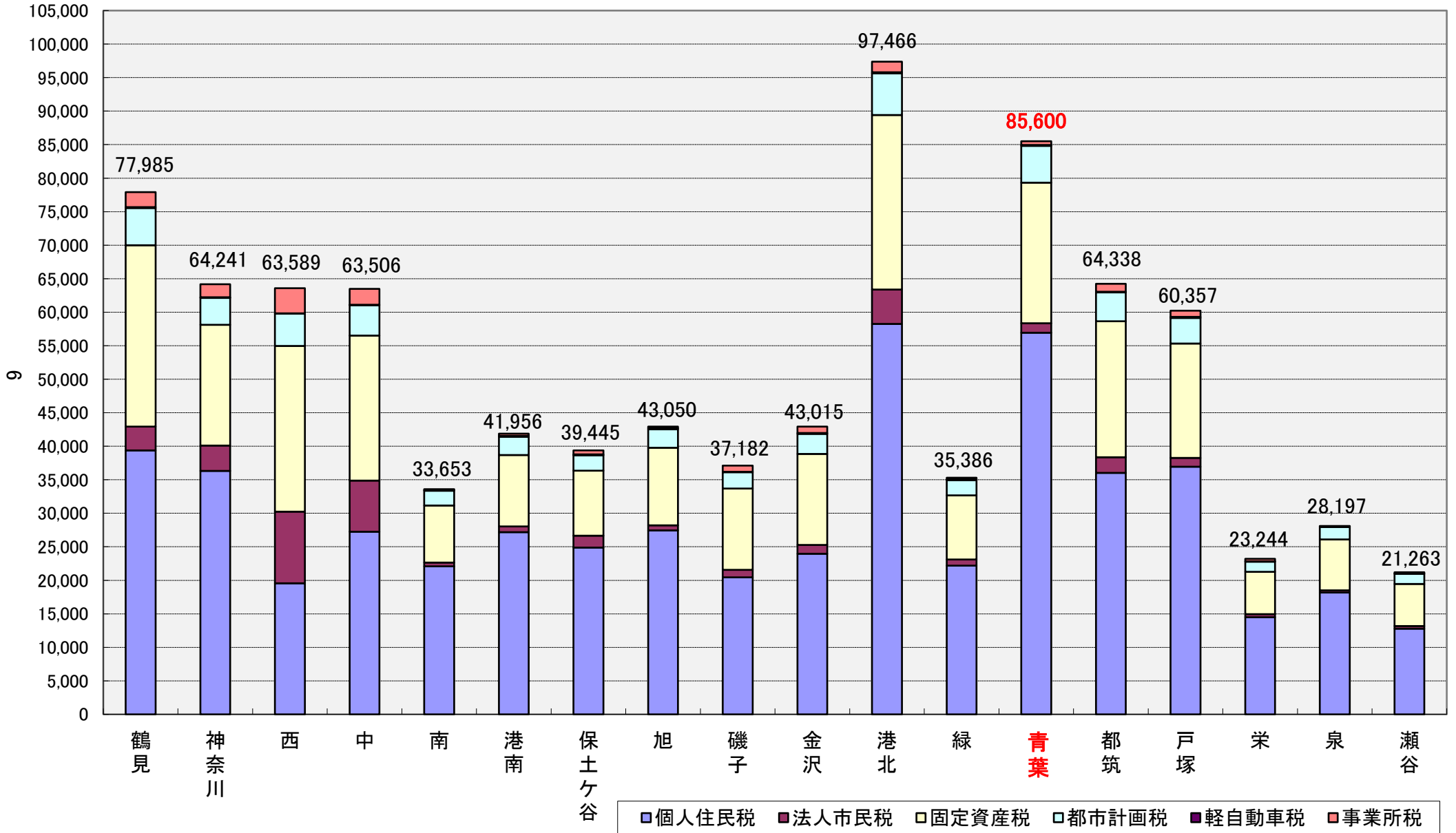
区民1万人あたりの職員数 (人)



税額（百万円）

区別課税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税：令和4年度当初課税額
法人市民税、事業所税：令和3年度申告税額

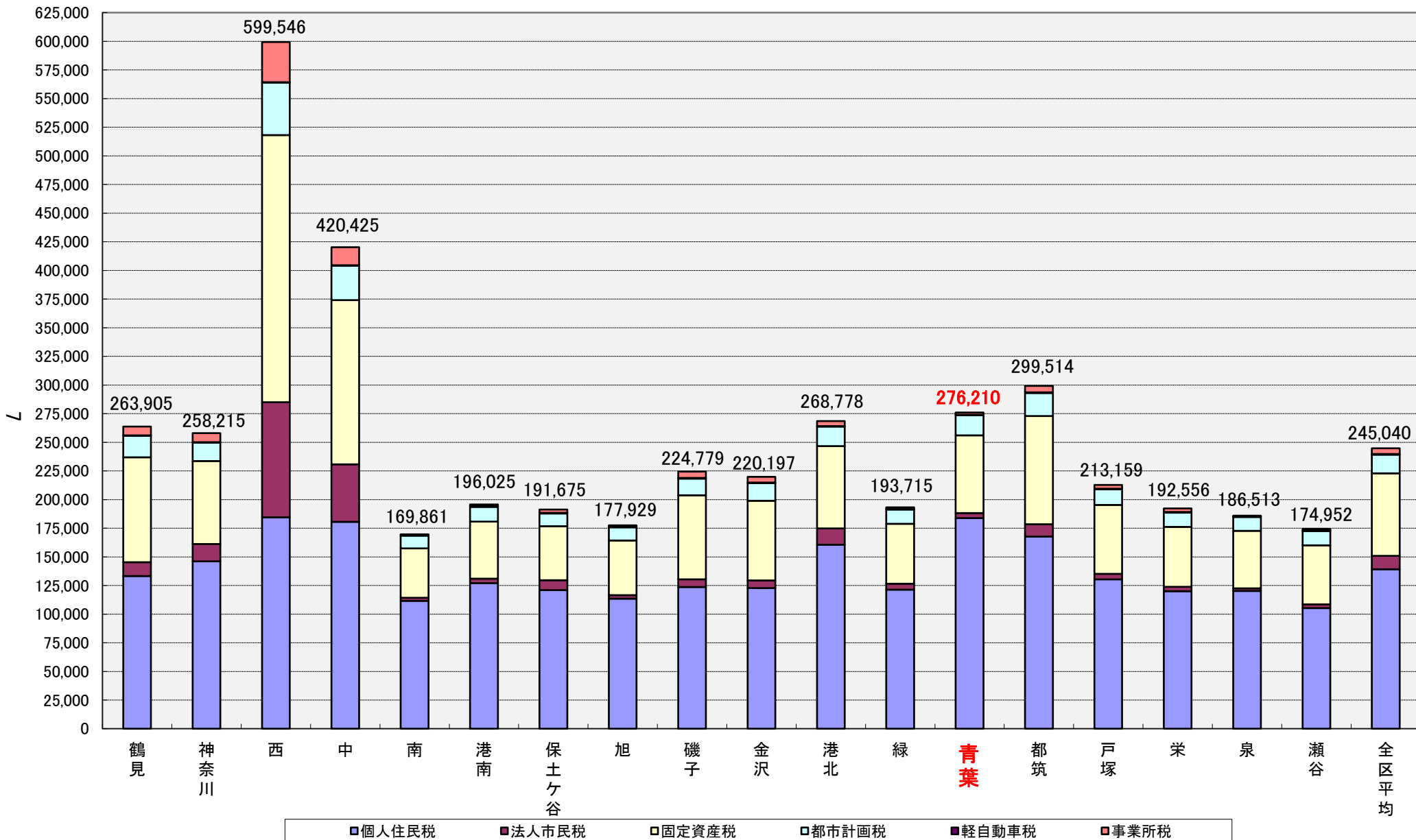


※ 個人住民税＝個人市民税＋個人県民税

区民1人あたり税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税：令和4年度当初課税額
法人市民税、事業所税：令和3年度申告税額

税額(円)



令和 5 年度

個性ある区づくり推進費

執 行 状 況

令和5年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区分別総括表

区 分	予算額 (単位：千円)		増減	令和5年度財源 (単位：千円)	
	令和5年度	令和4年度		一般財源	特定財源
(1) 自主企画事業費	105,581	105,484	97	105,274	307
(2) 統合事務事業費	50,918	50,105	813	48,586	2,332
統合事務費	26,799	26,799	0	26,559	240
統合事業費	24,119	23,306	813	22,027	2,092
(3) 施設管理費	827,630	796,764	30,866	808,330	19,300
合 計	984,129	952,353	31,776	962,190	21,939

※ 一般財源は市民局から配分された財源

※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

区 分	予算額	説 明
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	26,859	子育て支援事業、あおば健康スタイル、あおばかがやく生き生きプラン及び地域包括ケアシステム等の推進を通じて誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	31,944	防災や防犯、感染症対策等に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。
3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり	29,645	さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動が参加できる取組を実施するとともに、区制30周年に向けて地域の活力を高めます。
4 未来に向けて特色を生かすまちづくり	17,133	文化・芸術、食、自然、農業など、青葉区のさまざまな特色を生かした取組を実施するとともに、脱炭素化及びDXを推進し、将来にわたり魅力あるまちを目指します。
合 計	105,581	

(2) 統合事務事業費

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	説明
統合事務費	26,799	26,799	0	区役所等運営経費、児童手当事務経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費	24,119	23,306	813	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 消費生活推進員活動事業 学校・家庭・地域連携事業 緊急時情報システム事業 健康づくり月間事業
合 計	50,918	50,105	813	

(3) 施設管理費

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	説明
区庁舎等	156,292	158,966	▲ 2,674	区庁舎、駐車場、公用車、あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所	8,765	8,765	0	青葉土木事務所
公会堂	38,336	27,727	10,609	青葉公会堂
地区センター等	224,536	215,595	8,941	地区センター6か所、新石川スポーツ会館
ログハウス	9,737	9,232	505	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化センター	157,369	152,785	4,584	青葉区民文化センター
老人福祉センター	38,974	37,378	1,596	ユートピア青葉
コミュニティハウス	113,681	110,776	2,905	9か所（鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、青葉台、みたけ台、荏田西、荏田）
区スポーツセンター	32,684	28,259	4,425	青葉スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設修繕費	8,811	9,600	▲ 789	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他（広場・遊び場）	38,445	37,681	764	子どもの遊び場（6か所） 町のはらっぱ（2か所） 地域スポーツ広場（黒須田） 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合 計	827,630	796,764	30,866	

令和5年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計33事業 単位：千円

		令和5年度	令和4年度	増減	ページ
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり		26,859	27,952	▲ 1,093	4
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	2,199	3,024	▲ 825	4
2	子育て支援事業	9,574	8,376	1,198	5
3	乳幼児健康づくり事業	2,585	2,552	33	8
4	児童虐待・DV対策事業	2,131	2,110	21	8
5	市立保育所の地域育児支援事業	3,470	3,470	0	9
6	障害児支援事業	431	441	▲ 10	10
7	青少年育成事業	756	656	100	11
8	地域包括ケアシステムの推進	2,951	4,406	▲ 1,455	12
9	障害者ふれあい事業	1,465	1,650	▲ 185	14
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	897	727	170	16
11	地域での読書活動推進事業	400	540	▲ 140	17
2 安全で安心して暮らせるまちづくり		31,944	34,012	▲ 2,068	18
1	青葉区防災の街づくり事業	8,433	8,546	▲ 113	18
	災害時要援護者地域支えあい事業	0	1,168	▲ 1,168	
2	地域防犯支援事業	1,062	1,612	▲ 550	20
3	区民サービス向上事業	3,354	3,908	▲ 554	21
4	利用しやすい区役所づくり事業	10,174	9,893	281	22
5	交通安全対策事業	5,913	5,868	45	23
6	青葉まちの美化推進事業（旧：清潔できれいな街事業、3R推進事業）	3,008	3,017	▲ 9	23
3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり		29,645	24,698	4,947	25
1	区制30周年記念準備事業	2,500	0	2,500	25
2	区民活動支援センター事業	4,389	4,066	323	25
3	地域福祉保健推進事業	2,642	1,308	1,334	27
4	あおば地域サポート事業	4,470	4,520	▲ 50	29
5	商店街活性化・中小企業振興事業	3,120	3,120	0	30
6	自治会町内会支援事業	2,038	1,738	300	31
7	広報・広聴事業	2,683	2,221	462	32
8	青葉区民まつり事業	4,803	4,725	78	33
9	地域スポーツ振興事業	3,000	3,000	0	33
4 未来に向けて特色を生かすまちづくり		17,133	18,822	▲ 1,689	34
1	メディアによる広報事業	5,261	5,354	▲ 93	34
2	芸術文化振興事業	6,033	5,368	665	35
3	青葉6大学連携事業	605	1,180	▲ 575	37
4	まちづくり・データ活用推進事業	1,111	4,665	▲ 3,554	37
5	花と緑があふれる街事業	973	1,045	▲ 72	38
6	青葉区における都市農業の展開（旧：あおば地産地消の推進）	1,650	500	1,150	39
7	郊外部の移動における脱炭素化の促進（旧：青葉環境エコ事業）	1,500	710	790	40
合計		105,581	105,484	97	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	（予算）26,859千円
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課	
<p>区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き！」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開します。「運動」「食生活」「健康チェック」の3つの視点から健康増進の取組を推進します。</p> <p>また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様にも普及啓発を行います。</p> <p>(1) 健康フェスティバル事業（事業費：1,300） 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。 ・実施時期：11月</p> <p>(2) 健康づくり推進事業（事業費：90） 気軽に健康づくりが実践できる場や機会を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を活用し、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を発信します。</p> <p>(3) ウォーキング普及啓発事業（事業費：420） 保健活動推進委員会やスポーツ推進委員と連携し、ウォーキング普及啓発を行います。 ア 地域での活動の企画・運営支援 （ア）保健活動推進員向け研修 ・研修会：随時開催 （イ）各地区での活動の企画・運営支援 ・ウォーキング部会における知識・技術の共有 イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 ・既存コース（20コース@1,500部）：7月～12月</p> <p>(4) 食育推進普及啓発事業（事業費：120） 健康づくりに役立つ食を中心とした講習会を食生活等改善推進委員会に委託して開催します。 ・実施回数：年6回</p> <p>(5) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業 （事業費：101） 医療機関や薬局による受診啓発とあわせて、保健活動推進員等と連携し、地域行事など様々な機会を活用して受診啓発を行います。 ア 区内関係機関（地域ケアプラザ、区社協、スポーツセンター、図書館、消防署等）と連携した受診啓発（通年）</p>	<p>5月15日に健康福祉局から対象者への受診券の一斉送付にあわせ、地域ケアプラザ、区社協へ啓発協力を依頼</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 健康フェスティバルでの啓発 ・実施時期：11月</p> <p>ウ 広報よこはま青葉区版（6月号）への掲載</p> <p>(6) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：168） 非常時に備え、災害時に役立つリーフレットを配布するとともに、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <p>ア リーフレットの配布 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。</p> <p>イ 啓発活動 非常時に備え、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年6回程度（2月：たまプラーザ地域ケアプラザ） ・会場：地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジ等 ・対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、外国人等 ・実施内容：歯科医師による講話、実習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食）など 	
2 子育て支援事業 こども家庭支援課	
<p>子育て世代が多い青葉区の特徴を踏まえ、地域での子育て支援の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22） 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（6月、2月予定） ・実施場所：区役所 <p>(2) 赤ちゃん教室（事業費：1,138） 区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：月1回（8月、1月を除く）×18会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦 	<p>4月：延べ142組 5月：延べ134組</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(3) 地域子育て情報提供（事業費：3,444） 子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に提供します。 ・子育て情報提供員：週5日</p> <p>(4) 赤ちゃん休憩室（事業費：404） 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。 ・開所時間：月曜～金曜（祝日含む・年末年始除く） 10時～16時 ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース</p> <p>(5) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：1,134） <拡充> 健診会場にてきょうだい児並びに受診対象者及びその保護者のサポート等を行います。保育ボランティアへの報酬を見直し、子育て支援に関わる人材確保と質の向上を図ります。 ・実施回数：毎月7～8回（年94回） ・実施場所：区役所</p> <p>(6) プレパパ・プレママクラス（事業費：1,340）<拡充> 出産前から両親共に必要な知識を得て産前産後のイメージができるようになることで、安心して子育てができるようプレパパ・プレママクラスの回数を増やして実施します。 ・実施回数：合計24回 平日 年6回 土曜日 年18回 ・実施場所 平日：区役所 土曜日：区役所、地域子育て支援拠点ラフール</p> <p>(7) 子育て支援ネットワーク連絡会（事業費：143） 地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。 ア 全体会：年2回（1回目：6月） 区全体の課題を共有しネットワークの構築を図ります。 イ 地区別連絡会：年11回（11か所×各1回） 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11か所のエリアに分けて開催します。 ・実施場所：地域ケアプラザ ウ 関係機関向け研修会：年1回（8月） 効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。</p>	<p>4月：8回 ボランティア延べ42人 5月：8回 ボランティア延べ42人</p> <p>4月：合計2回 ・平日1回（区役所）14組28人 ・土曜日1回 （ラフール1回）8組16人 5月：合計2回 ・土曜日2回 （区役所1回）15組30人 （ラフール1回）9組18人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(8) こどもの育ち応援事業（事業費：669） 養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、日本語でのコミュニケーションが困難な養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。</p> <p>ア 親育ち講座 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。また、講座内容をまとめたリーフレットを乳幼児健診時等で配布し、より多くの養育者への普及啓発を図ります。 ・実施回数：年4回（6月、8月、11月、2月）</p> <p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座 安心して出産・育児が出来るよう、妊娠中や産後の心の変化について精神科医から学ぶ講座を実施します。 また、妊娠期で体調がすぐれない場合でも気軽に受講できるようWEB形式で開催します。 ・実施回数：年2回（WEB開催 7月、11月）</p> <p>ウ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。 ・訪問件数：年12件</p> <p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：1,100） 子育て世代が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行います。地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせします。引き続き、乳幼児健診や保育園等で広報を実施し、登録者数の増加を図ります。</p> <p>(10) こども家庭相談（事業費：180） 原則0～18歳の子どもや妊婦とその家族などの保健や福祉に関する様々な相談や困りごとに対応します。また、こども家庭相談の案内のためリーフレット等を作成し、こども本人からの相談にもつながるよう広く配布します。 ・作成部数：12,000部 ・発行時期：7～9月</p>	<p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 登録者数：2,255人 （5月31日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）												
3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課													
<p>子どもの健全育成において、自己肯定感を高めることが子育てしていくうえで大切です。そのため、食育は一つの柱として、乳幼児期からの健康づくりとして、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育についての支援の充実を図ります。</p> <p>(1) 1歳児の歯の教室（事業費：1,019） 幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、自宅で実施できる保健指導を行います。 ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年9回 地域ケアプラザ等 年3回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,566） 乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。 講座を開催し、正しい情報を入手してより良い食行動に結びつくよう支援します。参加者にリーフレットを配付します。（3,000部作成）</p> <table border="0"> <tr> <td>・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）</td> <td>: 年 24 回</td> <td>延べ 290 組（4回）</td> </tr> <tr> <td>・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）</td> <td>: 年 12 回</td> <td>延べ 22 組（2回）</td> </tr> <tr> <td>・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）</td> <td>: 年 36 回</td> <td>延べ 316 人（6回）</td> </tr> <tr> <td>・幼児食育講座（3歳～5歳児）</td> <td>: 年 34 回</td> <td>延べ 334 人（6回）</td> </tr> </table>	・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）	: 年 24 回	延べ 290 組（4回）	・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）	: 年 12 回	延べ 22 組（2回）	・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）	: 年 36 回	延べ 316 人（6回）	・幼児食育講座（3歳～5歳児）	: 年 34 回	延べ 334 人（6回）	<p>5月25日 福祉保健センター 延べ14組</p>
・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）	: 年 24 回	延べ 290 組（4回）											
・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）	: 年 12 回	延べ 22 組（2回）											
・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）	: 年 36 回	延べ 316 人（6回）											
・幼児食育講座（3歳～5歳児）	: 年 34 回	延べ 334 人（6回）											
4 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課													
<p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,761）</p> <p>ア 保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。 ・実施回数：年1回（1月）</p> <p>イ 支援強化検討会（職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。 ・実施回数：年2回</p> <p>ウ 見守り保育付き相談 子育てに関する相談が気軽にできるよう、見守り保育付きの相談を実施します。 ・実施時期：通年 ・実施回数：週3回</p>	<p>4月：178件（13回） 5月：147件（12回）</p>												

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) DV専門相談事業（事業費：370） DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。 ・実施回数：月2回（年24回） ・実施場所：区役所</p>	<p>4月：3件（2回） 5月：4件（2回）</p>
<p>5 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課</p>	
<p>市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、ウィズコロナ・アフターコロナ時代に則したニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。</p> <p>(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。 ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 荏田保育園 5日/週 奈良保育園 2～3日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度</p> <p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。 ・育児相談：美しが丘保育園・荏田保育園 5日/週、 奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荏田保育園で隔週）実施</p> <p>ウ 育児支援事業 子育て応援系YouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」の定期配信に加え、新たな育児支援イベントを開催することで、青葉区でのウィズコロナ・アフターコロナ時代に則した子育てを楽しんでいただける環境整備を図ります。また、市立保育所だけでなく、民間保育園や区内施設等との連携を推し進め、地域で子育てを応援する体制の構築を図ります。 ・動画配信…レギュラー回 1回/月 （第1土曜日正午配信） ・Instagram…2～3回/週＜新規＞ ・育児支援イベント…1回/年</p>	<p>4月実績 延べ26回358人</p> <p>4、5月 各1回配信 計4回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>子育て応援系YouTubeチャンネル 「なしかちゃんねる」 青葉区子育て支援拠点ラフールを通じて、青葉区内の市立保育園保育士がお子さまと楽しむ工作やお出かけスポットを毎月1回配信しています。保育園を身近に感じていただけるよう配信を続けた結果、園庭開放来園者が前年比+500人以上となっています。</p>  </div> <hr style="border-top: 1px dashed green;"/> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なしかちゃんねるofficial Instagram 「おかわりなしかちゃんねる」 保育園の日常やYouTube「なしかちゃんねる」の見どころを凝縮して配信しています。保育士の1日を紹介する動画は好評を博し、すでに60万回以上の視聴をいただいています！</p>  <p style="text-align: right; font-size: small;">NASHIKACHANNEL</p> </div> <p>(2) 保育所給食体験（事業費：100） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供食数：年62食 ・実施場所：市立保育園4園 	
<p>6 障害児支援事業 こども家庭支援課</p>	
<p>発達面や知的・身体的に配慮が必要な児童の保護者や支援者を対象に啓発を進め、適切な支援につなぎます。また、「サポートファイル かけはし」や地域資源をまとめた「きらきらマップ」を活用し、保護者と支援者、関係機関、さらに地域も含め連携を深めます。</p> <p>(1) 講演会などの啓発活動（事業費：131） 「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回 ・実施場所：区役所等 <p>(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300） 区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた冊子『あおばでくらす』と併用し、障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源（二次元コード付）を掲載したマップを改訂します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：2,000部 ・発行時期：2月 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
7 青少年育成事業 こども家庭支援課	
<p>学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築し、青少年育成の充実を図ります。</p> <p>また、地域や施設における連携のもとでの支援を一層促進し、地域で青少年を見守る風土を醸成します。</p> <p>(1) つながりミーティング「青少年支援部会」の運営 （事業費：6）</p> <p>関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年3回 ・実施場所：区役所 <p>(2) 多世代交流による青少年育成事業（事業費：600） <拡充></p> <p>青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施し、小学生の多世代交流の機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：夏休み、冬休み、春休み ・実施場所：青少年の地域活動拠点、地域ケアプラザ地区センター <div style="border: 1px solid #8bc34a; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>コラム 青少年の地域活動拠点と連携した居場所づくり</p> <p>区配事業の青少年の地域活動拠点「あおばコミュニティ・テラス」と連携して実施することで、ボランティアに参加する中学生・高校生・大学生が年々、増加しています。また、あおばコミュニティ・テラスが事業のコーディネート機能を担い、実施施設と連携しながら、区全域で青少年を見守る風土を醸成しています。</p> </div> <p>(3) 保護者向け講演会（事業費：150）</p> <p>小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 ・実施場所：区役所及びWE B 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課	
<p>今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。</p> <p>(1) 健康づくり・介護予防事業（事業費：981）</p> <p>ア 介護予防推進事業 自主的・継続的に健康づくりや介護予防に取り組む元気づくりステーションの活動を支援するとともに、広く介護予防の普及を図ります。 ・元気づくりステーション10周年記念啓発物品作成（トートバッグ） 作成個数：600個 配布時期：11月</p> <p>イ 複合的課題を抱える世帯への包括的支援 いわゆる8050問題を含め、多世代にわたって支援を必要とする世帯を関係各課及び関係機関と連携して支援するため、外部機関も参加する区主催の勉強会を実施します。 ・実施回数：年4回</p> <p>ウ シニアのためのこころと身体の健康調査 桐蔭学園との連携により4年度に実施した「こころと身体の健康調査」の分析結果の発表を区民向け講演会として実施します。 ・実施時期：10月</p> <p>(2) 医療・介護連携事業（事業費：308）</p> <p>ア 医療・介護連携促進 医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。また、タブレットを活用し、区内関係機関とWEB会議による情報共有を引き続き行います。 ・実施回数：年4回 ・内容：多職種連携による支援のための情報共有 等</p> <p>イ 意思決定支援に係る区民向け講演会＜新規＞ 区民一人ひとりが自らの意思で自身の生き方を選択し、最終段階まで自分らしく生きることができるよう、本人の意思決定支援や終末期医療への理解促進を図ります。 ・実施時期：8月</p>	<p>・実施回数：1回 （5月 対面開催）</p> <p>・参加者：区内医療・介護関係機関代表者等（32名）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(3) 認知症施策推進事業（事業費：722）</p> <p>ア 青葉区高齢者安心ネットワーク 認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、認知症に対する理解促進及び地域の見守り体制づくりの啓発を行います。 ・ステッカー作成（協力事業者に配布）：6月、500枚 ・高齢者安心ネットワーク連絡会の開催：6月</p> <p>イ 認知症支援・啓発運動の展開 「認知症サポーター」による身近な地域での見守り体制を広げるために、「認知症サポーター養成講座」において企画・実施・講師役等を務める「認知症キャラバン・メイト」の活動を支援します。 ・オレンジリング購入：1,200個 ・キャラバンメイト活動物品制作：6月、Tシャツ120枚</p> <p>(4) シニアの社会参加推進事業（事業費：540） シニアの生きがいづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。</p> <p>ア 高齢者生きがいづくり支援事業 「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。</p> <p>(ア) シニア社交ダンスの集い ・実施時期：10月11日 ・実施場所：青葉スポーツセンター</p> <p>(イ) シニアいきいき芸能大会 ・実施時期：11月23日 ・実施場所：青葉公会堂</p> <p>イ 敬老祝品贈呈事業 区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。 ・実施時期：敬老月間（9月）</p> <p>ウ 高齢者向けIT活用事業＜新規＞ e スポーツを活用した高齢者向け事業展開について、テーマ型共創フロントの活用等、公民連携による実施の検討を進めます。 ・実施時期：通年</p> <p>(5) 高齢者支援事業（事業費：400） 高齢者やその介護者に対して介護保険外サービスの周知や生活サポート等を一冊にした「あおば高齢者福祉保健サービスガイド（隔年発行）」を改訂・増刷し、適切なサービス利用につなげます。また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した高齢者向けチラシを作成し周知します。</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア あおば高齢者福祉保健サービスガイド 改訂・増刷 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：6月</p> <p>イ DX対応 高齢者向けチラシ作成 ・チラシ印刷：2,000枚 ・発行時期：9月</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主な区配事業 健康福祉局</p> <p>(1) 介護予防事業 ・介護予防普及啓発事業：フレイル予防講演会を開催します。 ・元気づくりステーション事業：30か所の元気づくりステーションの活動を支援し、交流会を開催します。</p> <p>(2) 市民の意思決定支援事業 ・エンディングノート普及啓発：各地域ケプラザで啓発講座ができるよう開催を支援します。</p> <p>(3) 認知症支援事業 ・もの忘れ相談：年12回、精神科嘱託医師による面接・訪問による相談を行います。 ・認知症キャラバンメイト支援：キャラバンメイトが地域で主体的に認知症サポーター養成講座を開催できるよう、交流会を開催します。 ・認知症初期集中支援チーム事業：検討委員会の開催等、横浜総合病院と連携して対象者を支援します。</p> </div>	
<p>9 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課</p>	
<p>当事者・支援者・地域の方々がつながり続けられるよう、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。 ・実施時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本</p> <p>(2) 障害者普及啓発事業（事業費：225） 精神保健福祉に関する普及啓発を、専門的な知識と経験を有する精神障害者生活支援センターと共催でICTも活用して行います。 また、重症心身障害児者や医療的ケアが必要な方が地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、当事者の生活について理解を深める普及啓発の講演会を行います。</p>	<p>参加者数平均 35名/月 （内訳：当事者：8～10名 ボランティア：28～30名）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア 区民向け普及啓発講演会 精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。 ・実施時期：9月 ・実施回数：年1回</p> <p>イ 支援者向け精神保健福祉講演会 区内相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関等の支援者向けに、専門知識の講演会を開催します。 ・実施時期：12月 ・実施回数：年1回</p> <p>ウ 重症心身障害児者に関する普及啓発講演会 ・実施時期：2月 ・実施回数：年1回</p> <p>(3) 自主製品販売促進事業（事業費：150） 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の宣伝や、4年度に作成した自主製品販売事業所の紹介冊子『青葉のモノ語り』の改訂・増刷を行います。</p> <p>自主製品販売事業所紹介冊子 改訂・増刷 ・発行部数：3,000部 ・事業委託：9月～2月 ・発行時期：2月</p> <p>(4) 障害児者支援事業（事業費：950） 障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなることを目指し、区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子『あおばでくらす』を、事業所の増・変更に対応するために一部改訂、増刷します。掲載団体への冊子の発送作業は、障害者団体に業務委託します。 また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した障害者向けチラシを作成し周知します。</p> <p>ア 「あおばでくらす」改訂・増刷 ・デザイン・制作委託：5月～12月 ・発行部数：3,000部 ・障害者団体への配送業務委託：1月 ・発行時期：2月</p> <p>イ DX対応 障害者向けチラシ作成 ・チラシ印刷：2,000枚 ・発行時期：9月</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主な区配事業 精神保健福祉対策事業（健康福祉局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健相談：年36回、精神科嘱託医による面接・訪問による相談を行います ・精神障害者生活教室：年45回、区役所で社会復帰への適応の促進や再発予防・早期発見を目的とした集団援助活動を実施します。 ・精神障害者家族教室：年6回、当事者を支える家族の学習・交流の場を提供します。 </div>	
10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課	
<p>日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の皆様の快適で安心・安全な生活の確保を図ります。</p> <p>(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：436）</p> <p>飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。</p> <p>また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。</p> <p>ア 食品衛生講習会</p> <p>（ア）実施時期：6月から11月（5回） 実施場所：青葉区役所 対象者：飲食店等の食品衛生責任者</p> <p>（イ）実施時期：随時 対象者：食事提供ボランティア</p> <p>イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号） 掲載内容：食中毒予防啓発 ・パネル展 青葉区役所：8月、山内図書館：11月 ・チラシ配布 随時 <p>ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、こども食堂への簡易キットを利用した衛生管理支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：随時 <p>エ 放課後児童クラブを対象とした手洗い講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月～3月 	<p>地域行事での食中毒予防啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新・講習会案内（4月17日） ・青葉区商店街連合会での注意点の周知（4月19日） ・自治会・町内会向け講習会（5月29日：11団体・15人） <p>手洗い講習会の案内・募集（5月30日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>オ 区民向けリーフレット（飲食店等の起業者向け食品衛生の手引き）の作成＜新規＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：12月 ・広報媒体：印刷物、WEB掲載、窓口デジタルサイネージ <p>(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：461）＜拡充＞ 犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、啓発動画を新たに作成するなど、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。</p> <p>ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応（通年）</p> <p>イ マナー啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬の排泄に関する一歩進んだペットマナー啓発動画作成 実施時期：12月 ・広報よこはま青葉区版掲載 実施時期：7月号 ・あおバリューラジオで啓発 実施時期：7月 ・展示スペースでのパネル展 実施期間：9月19日～9月22日 ・広報車によるマナー啓発 実施時期：通年 	<p>狂犬病予防集合注射会場での啓発（4月5日、16日、20日、25日450頭）</p>
<p>11 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課</p>	
<p>青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。</p> <p>(1) 本に親しむ環境づくり（事業費：394） 区内14施設の蔵書及び山内図書館で貸し出しを行っているCDブックの充実を図ります。また、読書活動推進に関する講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回 <p>(2) ネットワークづくり（事業費：6） 区内の施設や活動団体のつながりを深める交流会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	（予算）31,944千円
1 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課	
<p>区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。</p> <p>5年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を引き続き強化します。</p> <p>(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：1,150）〈拡充〉 風水害時、より多くの方が災害発生前に避難行動を開始できるよう、避難行動計画となるマイ・タイムラインの作成講座を区内の小中学生を対象に行います。5年度は実施校数を増やして実施します。 ・実施時期：5～3月 ・実施校数：20校</p> <p>(2) リモート型防災啓発事業（事業費：1,200） 震災時の仮定の災害状況等をオンラインで配信し、災害時に必要となる避難行動や知識を学べるリモート型の防災イベントを通じて、自助・共助の啓発を強化します。 ・実施時期：8月</p> <p>(3) 「青葉区民防災必携」の増刷（事業費：1,000） 4年度に区内の全世帯・全事業所へ配布した「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」について、転入者等に配布するため、増刷対応します。 ・増刷部数：15,000部</p> <p>(4) 避難所運営機能強化（事業費：1,464） 非常用バッテリーを新たに整備（2台）するとともに、地域防災拠点に避難者用エアマットを2か年計画で整備し、誰もが利用しやすい避難所環境を整えます。 ・整備時期：12月</p> <p>(5) 危機管理対策（事業費：2,388） 区災害対策本部運営訓練等を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指します。また、局が発信する防災スピーカーと、区の緊急時情報伝達システムを組み合わせた、緊急時情報伝達訓練を実施します。</p> <p>ア 新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修 ・実施時期：4～8月</p> <p>イ 緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象） ・実施時期：7～3月</p>	<p>4月13日実施 69人参加</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 震災時初動対応訓練（区職員対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 <p>エ 防災協定機関（日本体育大学）合同訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：10月 <p>オ 区災害対策本部運営訓練（区職員対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1月 <p>(6) 災害時医療体制整備事業（事業費：405）</p> <p>区内で震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するため、医師会等との連絡会や各種訓練会等を開催するほか、関係者間で開設・運営について検討するなど、定点診療拠点の体制の整備・充実を進めます。</p> <p>ア 防災物品整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1～3月 ・購入物品：電子血圧計・パルスオキシメーター 定点診療拠点における応急医療関係物品 保健活動グループ巡回時に携帯する医療用品 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>コラム 民間事業者との連携による災害用資機材の確保</p> <p>青葉区では、民間事業者と災害協力の各種協定を締結しています。令和4年9月に締結した協定では、災害発生時に、東京ガス横浜中央エネルギー（株）が保有するポータブル蓄電池・ソーラーパネルを定点診療拠点や避難所等に運搬いただくこととなっています。今後も関係機関と連携し、地域防災力の向上に努めていきます。</p> </div> <p>イ 災害医療連絡会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：3月 ・構成メンバー：医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院 昭和大学藤が丘病院、災害時協力病（7病院）、横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部、イツコム・FMサルース、青葉警察署、青葉消防署、青葉区災害医療アドバイザー <p>(7) 災害時のペット対策（事業費：826）</p> <p>災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。</p> <p>ア 飼い主向け啓発</p> <p>災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口展示コーナー（通年） <p>実施内容：啓発品展示</p>	<p>【再掲】狂犬病予防集合注射会場での啓発（4月5日、16日、20日、25日 450頭）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<ul style="list-style-type: none"> ・展示スペースでのパネル展 実施期間：9月19日～9月22日 ・広報よこはま青葉区版掲載 実施時期：9月号 <p>イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発＜拡充＞ ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また、4年度から実施しているペットの一時飼育場所開設支援キットの配備と活用方法の啓発を更に進めることで、ペット同行避難者の受け入れに配慮した拠点運営を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会での説明 実施日：6～3月 ・地域防災拠点訓練の支援 実施時期：8～3月 実施拠点数：20拠点 うち支援キット貸与：19拠点 <p style="text-align: right;">※20拠点中1拠点は貸与済</p>	
2 地域防犯支援事業 地域振興課	
<p>地域での自主的な防犯活動を支援し、また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり安全で安心なまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556） 地域等が自主的に行う防犯活動を支援し、地域の自主防犯組織の拡大や防犯活動の活性化を図ります。</p> <p>ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援 ・実施時期：通年</p> <p>イ 地域の防犯パトロールへの参加 ・実施時期：通年</p> <p>(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：506） 特殊詐欺や空き巣等、犯罪発生状況に対応した注意喚起チラシや啓発グッズの配布による区民への啓発を行います。</p> <p>ア 犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ等作成・配布 ・実施時期：通年</p> <p>イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリューラジオ、広報よこはまによる啓発 ・実施時期：通年</p> <p>ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 ・実施時期：10月</p> <p>エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信 ・実施時期：通年</p>	<p>配布数</p> <ul style="list-style-type: none"> のぼり旗 <ul style="list-style-type: none"> ・パトロール実施中 : 51枚 ・空き巣警戒中 : 9枚 のぼり旗ポール : 13本 ベスト : 5枚 帽子 : 5個 マグネットステッカー : 3枚 青色回転灯 : 3個 <p>配信件数：63件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(5) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：317千円） 入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善につなげ、区民サービス向上を図ります。 4年度の実績を踏まえ、特に多くの入電が見込まれる日にちを精査しつつ、1日の委託時間を延長することで、より効果的・効率的に実施します。 ・実施時期：6月～8月</p> <p>(6) データで見る青葉区の発信（事業費：318） 青葉区の人口や産業、福祉関係などの各種統計データを「なるほどあおば2023」としてホームページに掲載します。 併せて区民の皆様が活用しやすい形式（CSV等）で公開し、区内におけるオープンデータ化を推進します。 ・掲載情報：データで見る青葉区（統計資料） ・掲載時期：2月</p> <p>(7) 税務に関する電子申請推進（事業費：100）＜新規＞ e-Taxによる確定申告の利用促進や、税証明のオンライン申請の案内を行います。 ・実施時期：10月～2月</p>	
<p>4 利用しやすい区役所づくり事業 総務課</p>	
<p>安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民の皆様が利用しやすい区役所にするため、感染症対策物品の整備や区庁舎等の環境整備等を実施します。</p> <p>(1) 感染症対策物品整備（事業費：500） 区庁舎内における感染症拡大防止のため、消毒液等必要な物品を整備します。</p> <p>(2) 区庁舎等の環境整備（事業費：9,674） 区庁舎及び区民利用施設の設備、備品の更新、庁舎等の環境整備を行います。 また、区庁舎会議室等へディスプレイやプロジェクターを整備し、庁舎のデジタル環境の整備を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>局事業 区庁舎の照明のLED化（温暖化対策統括本部）</p> <p>2029年度までに、温暖化対策統括本部において、各区役所の照明のLED化を順次進めていく予定です。 また、消防局では「ESCO事業」を導入することで、2024年度から6年間で区内消防施設を始め、地域子育て支援拠点ラフールなど消防署合築施設のLED化も進めます。</p> </div>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
5 交通安全対策事業 地域振興課	
<p>区内の交通事故減少、交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。また、地域と連携し、スクールゾーン路面標示の設置・補修を行います。</p> <p>(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505） 児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。 ・実施時期：6月～7月 ・配布対象：小学2・4・6年生及び中学2年生</p> <p>(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009） 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。 ア 助成金の交付 ・実施時期：4月末 申請期限</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 ・実施時期：6月～7月 申請期限</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：399） 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。 ア ポスターコンクール ・作品募集：7月～9月 ・表彰式：12月</p> <p>イ 総会の開催 ・実施時期：3月</p>	<p>申請団体数：30 団体</p>
6 青葉まちの美化推進事業 地域振興課	
<p>脱炭素社会の実現とSDGsの達成に資するプラスチック対策や食品ロス削減等を進めるとともに、地域の自主的な美化活動への支援等により、清潔できれいなまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 3R推進事業（事業費：969） プラスチックごみの分別拡大を見据えたプラスチック対策をはじめ、食品ロスの削減、3R推進の啓発等を行います。</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア 食品ロス削減やプラスチック対策等を区民に啓発する「3R夢教室」の実施 ・実施回数：年2回</p> <p>イ 自治会・町内会での説明会、小学校等での出前教室、商業施設や駅頭での啓発・キャンペーンの実施＜拡充＞ ・実施時期：通年</p> <p>ウ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、地区センター、青葉図書館</p> <p>エ フードドライブの受付 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、資源循環局青葉事務所</p>	<p>1回実施（5月10日） 参加97名</p> <p>2,016冊（4月末現在）</p> <p>区役所等での受付状況 43点、11.4kg</p>
<p>(2) 街の美化推進事業（事業費：2,039） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動の支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。また、補助金交付により、各連合自治会の美化推進活動を支援します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 ・実施時期：通年</p> <p>イ 青葉まちの美化推進功労者表彰 ・実施時期：11月</p> <p>ウ 区民参加型クリーンアップイベント「クリーンウォーク」 ・実施回数：年2回（1回目：10月）</p> <p>エ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議 ・実施回数：年6回</p> <p>オ 「青葉まちの美化推進事業補助金」交付 ・実施時期：9月</p> <p>カ 集積場所のプラスチック流出防止対策の実施＜新規＞ 河川や水路等水辺に位置する集積場所へ、水中へのプラスチックごみ流出防止対策を地域と協働で実施します。 ・実施時期：通年</p>	<p>3,700枚</p> <p>第1回：5月8日開催</p> <p>1か所実施（5月31日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり （予算）29,645千円</p>	
<p>1 区制30周年記念準備事業 総務課、区政推進課、地域振興課<新規></p>	
<p>令和6年の区制30周年を区民とともに祝い、青葉区の魅力を子どもたちに伝え、未来へつなぐ取組を進めます。30周年イヤーのスタートに合わせ、ロゴマークの作成等を通じ、機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 青葉区制30周年記念事業の実施準備（事業費：2,500）</p> <p>ア 青葉区制30周年記念事業実行委員会の開催 ・実施時期：6月、10月</p> <p>イ 30周年記念事業ロゴマーク制作 ・実施時期：1月</p>	<p>令和5年3月20日発足 ・実施時期：6月 （役員会開催予定）</p>
<p>2 区民活動支援センター事業 地域振興課</p>	
<p>区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。</p> <p>(1) 相談・コーディネート・情報提供（事業費：1,810）</p> <p>ア 相談・コーディネート 市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートをを行います。 ・実施時期：通年</p> <p>イ 情報提供 活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信を行います。 ・実施時期：毎月1回</p> <p>ウ コーディネート機能強化 外部講師による研修により、区民活動支援センター職員等のコーディネート機能強化を図ります。 ・研修実施時期：未定</p> <p>(2) 市民活動支援（事業費：1,705） 人と人、人と地域のつながりづくり及びまちの活性化を目的とした「まち活カフェ」をはじめ、市民活動支援講座等を開催し、学びの場の提供と市民活動の活性化を図ります。</p>	<p>延べ137件（5月31日時点）</p> <p>情報誌発行部数：1,800部／月 メールマガ登録者数：275人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア “まち活” de つながり事業</p> <p>(ア) まち活カフェ（ゲストによるテーマ別交流会） テーマごとにゲストスピーカーを招き、学びや交流の場を提供します。 ・実施回数：2回（6月・1月） ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(イ) まち活おしゃべりタイム（テーマ別フリートーク） 支援センターの一角を集いの場として提供し、会話を通じたつながりづくりの機会を創出します。 ・実施回数：6回</p> <p>(ウ) まち活フェス（活動団体の発表・情報発信） 区内で活動する市民活動団体が広く情報発信することで活動の活性化を図るとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくりを目的に「まち活フェス2023」を実施します。 ・実施時期：1回（11月） ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(エ) まち活フォーラム（活動団体の交流会） 市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出とします。 ・実施時期：1回（2月） ・会場：青葉区役所</p> <p>(オ) まち活ギャラリー 地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展等により、情報発信及びつながりづくりの場を提供します。 ・実施時期：通年（5月以降 2団体/月）</p> <p>イ 市民活動支援講座 市民活動を支援するICT講座や生涯学習講座等を開催します。 「スマホ・サポーター養成講座」 ・実施時期：5月～7月 ・会場：青葉区役所</p> <p>ウ 区民交流センターまつり事業 区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。 ・実施時期：11月 ・会場：区民交流センター</p> <p>(3) 地域デビュー応援講座等（事業費：496） 地域活動の担い手育成を目的に講座を開催し、受講生が地域課題の解決に向けて活動できるよう支援します。</p>	<p>第1回：5月16日実施 参加者数：10名</p> <p>15団体（5月31日時点）</p> <p>参加者数：24名</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ア まちの担い手デビュー講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月～7月（全6回） ・会場：青葉区役所 <p>イ フォローアップ講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：3月 ・会場：青葉区役所 <p>(4) 青葉区区民企画運営講座（事業費：378）</p> <p>地域デビュー受講生が団体を結成し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月～2月 	<p>参加者数：16名</p>
<p>3 地域福祉保健推進事業 福祉保健課</p>	
<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に、第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84）</p> <p>区内福祉保健関係機関の代表者が集まり、地域福祉保健事業の情報共有・意見交換及び青葉区地域福祉保健計画の推進状況の報告を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（8月、3月） <p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：33）</p> <p>青葉区地域福祉保健計画の推進に携わっている各種地域活動団体代表や有識者・学識者等から幅広く意見を聴取し、得られた意見を計画推進に反映します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（7月、2月） <p>(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220）</p> <p>第4期青葉区地域福祉保健計画を周知するとともに、地域の福祉保健活動の活性化のため、コロナ禍において工夫された事例等、地区別計画における地区の好事例を発表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月（社会福祉大会と同時開催予定） <p>(4) 地区サポートチーム研修（事業費：30）</p> <p>第4期青葉区地域福祉保健計画の地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：1回 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(5) 地域福祉保健計画の啓発・推進（事業費：1,520）</p> <p>ア 地域福祉計画の啓発 地区別推進会議の実施等を通じて第4期計画を引き続き推進するとともに、これまでの2年間の中間振り返りを実施します。また、「中学生版青葉かがやく生き生きプラン」の作成等を通じて、若い世代に向けた啓発に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：6～10月（中学生版）、 3月（中間振り返り） ・実施校数：4～6校程度（中学生版） <p>イ 地域福祉保健計画の推進 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：区内15団体（上限50,000円/団体） ・交付時期：随時（申請に基づき交付） <p>(6) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：755）＜拡充＞ 概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に1回程度の訪問や見守り活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数：約1,500世帯 ・全体研修会：年1回（1～3月） ・代表者会議：年2回（7月、1月） ・見守り活動の実施（随時） <p>民生委員・児童委員欠員地区で、見守り活動に協力いただく方への活動費の一部を新たに補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠員地区：27地区 ・訪問担当者説明会：5月 ・訪問開始：6月から月1回訪問 ・補助額：@18,000円/地区×27地区 	<p>申請：3件</p> <p>・欠員地区：22地区 サポーター選任 3地区 7月1日欠員補充見込 4地区</p>
<p>コラム 民生委員に欠員が生じている現状への対応策</p> <p>民生委員欠員地区では、近隣の民生委員や地区会長などがカバーしている状況となっており、無理なく活動を続けていただくためには、負担感の軽減を図る必要があります。</p> <p>市として、制度面での改善を検討することになっていますが、青葉区ではそれに先駆けて、5年度から欠員地区の民生委員の見守り活動を補佐し、協力いただける方への活動費相当を補助します。</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
4 あおば地域サポート事業 地域振興課	
<p>人と地域のつながりづくりや地域活動の支援により、地域課題の解決を図り、「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」の実現を目指します。青葉みらいづくり大学校を事業の柱とし、地域活動及び地域人材の発掘・育成の強化を図ります。</p> <p>(1) 青葉みらいづくり大学校（事業費：1,130千円） 市民局予算を活用して行う、地域人材の発掘・育成のための講座の実施に加え、青葉区独自の取組として、大学校修了生が地域活動を開始するための伴走支援を行っていきます。 ・講座実施時期：10月～1月</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>区配事業 地域づくり大学校事業（市民局）</p> <p>地域の課題解決や魅力づくりを学ぶ講座の実施により自治会町内会等の担い手を育成します。</p> </div> <p>(2) あおばスタート補助金（事業費：2,250千円） 青葉みらいづくり大学校修了生が事業の企画及び実施に主体的に関わる団体等を対象に、自治会町内会と連携・協力して実施する地域課題解決の取組を支援するため、補助金を交付します。 ・募集時期：5月～11月</p> <p>(3) 人と地域のつながりづくり（事業費：1,090千円） ア 地域とつながる交流事業 自治会町内会をはじめ、地区社会福祉協議会や地域ケアプラザ等の関係者を青葉みらいづくり大学校の発表会に招き、連携・交流を図り、人と地域のつながりづくりを支援します。</p> <p>イ 区民利用施設交流会 地域情報や課題の共有を促すために、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を開催します。 ・実施時期：8月～9月</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
5 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課	
<p>商店街活性化について、各商店会と意見交換を実施しながら、各種団体と連携しやすくなるよう情報提供し、商店街イベントを一層支援するとともに、積極的な広報、PRを行います。また、中小企業振興について、地域や企業と連携した起業支援イベントを引き続き実施するとともに、区内中小企業の支援につながる情報提供などを行います。</p> <p>(1) 商店街活性化事業（事業費：945） 区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業に補助を行います。 ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付 ・交付時期：9月</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>区配事業 商店街イベント等への助成金交付（経済局）</p> <p>商店街が主催するイベントに対して補助金を交付し、商店街の活性化を支援します。 【参考：令和4年度実績例】 汗まつり（藤が丘商店会）、桜台さくら百景フォトコンテスト（桜台商店会）、夏祭り（たまプラーザ中央商店街）等</p> </div> <p>イ 商店街主催イベント等の広報 (ア) 広報よこはま区版7月号で自治会と連携した地域まつり等の夏のイベントを掲載 (イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載</p> <p>ウ 青葉区商店街お散歩まっぷの増刷 ・発行部数：6,000部 ・実施時期：12月～2月</p> <p>(2) 中小企業振興事業（事業費：2,175） ア 起業支援セミナーの開催 青葉区内の活発な経済活動を維持するとともに、区内における働く場を創出するため、起業入門セミナーを開催します。連続講座として実施し、受講者の青葉区における起業に向けた基本的な知識の習得を支援します。 ・実施場所：未定 ・実施時期：1月～3月</p>	<p>区所管施設のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 青葉ブランド 青葉区が「住みつづけたい・住みたいまち」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、和洋菓子、パンなどの店舗を区内外に青葉区の魅力として発信します。 引き続き、青葉ブランドの認知度向上につながる広報活動、認定店舗同士の連携やイベント開催の支援を行います。</p> <p>(ア) パンフレット配布 ・実施時期：通年</p> <p>(イ) 認定店舗パネル展示 ・実施時期：未定</p> <p>(ウ) P R イベントの実施 ・実施時期：未定</p>	<p>区所管施設のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布</p> <p>・実施時期：4月</p>
<p>6 自治会町内会支援事業 地域振興課</p>	
<p>地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。（事業費：2,038）</p> <p>(1) 青葉区連合自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。 ・実施時期：8月及び12月を除く毎月 ・実施場所：青葉区役所</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。 ・実施時期：3月 ・実施場所：青葉区役所</p> <p>(3) 自治会町内会運営に関する講習会の実施<新規> 紙媒体での情報共有が主流の自治会町内会運営において、情報共有手段の多様化を図るため、SNSの活用に関する研修を実施し、自治会町内会の効率化・利便性向上をサポートします。 ・実施時期：8月 ・実施場所：青葉区役所</p>	<p>・実施回数：2回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>局事業 地域支援のデジタル化事業（市民局）</p> <p>デジタル技術を活用した地域支援の新たな仕組みづくりとして、自治会町内会やNPO法人等の情報の見える化（市民協働マップ）に取り組み、地域活動への参加促進、団体同士の連携強化を図ります。当該事業は、青葉区と市民局の協働モデル事業として実施します。</p>	
<p>7 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課</p>	
<p>区政情報や区の魅力について、迅速・正確に「伝わる」情報発信を行います。区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。</p> <p>(1) デジタル広報事業（事業費：200） 「横浜DX戦略」に基づき、デジタルの恩恵を広く区民の皆様にご実感いただくための広報を実施します。 ア オンラインでできる行政手続等の一覧の配布＜新規＞ ・配布時期：8月 イ スマートフォンアプリによる子育て情報発信（再掲） ウ ペットマナー啓発動画の作成、発信（再掲）</p> <p>(2) ガイドマップ作成事業（事業費：894） 青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを作成し、印刷した配布物及びデジタル（よこはまっぷ）で提供します。 ・発行時期：3月 ・発行部数：10,800部</p> <p>(3) 転入者向け情報提供事業（事業費：183） 区に転入された方に地域における生活情報や防災マップなどを提供します。マップ等の封入業務は障害者就労施設に委託します。また、7月以降は、各種情報のWEBページを一覧化した二次元バーコード付のチラシを作成し、デジタルでの案内に順次変更していきます。 ・配布部数（紙のチラシセット）：7,800部 ※配布状況を考慮しつつ縮小予定 ・作成時期（二次元バーコード付チラシ）：7月</p> <p>(4) マスコットキャラクター活用事業（事業費：386） 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の着ぐるみの貸出しやグッズの活用等を通じて、区民の皆様が青葉区に親しみを抱く機会の創出につなげます。</p>	<p>・配布部数：1,035部</p> <p>着ぐるみ貸出し：2件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(5) その他広報・広聴（事業費：1,020） 4年度青葉区区民意識調査の結果や区民の皆様のご意見を区政に反映し、必要な情報を効果的に発信していきます。 区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。</p>	
8 青葉区民まつり事業 地域振興課	
<p>ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを支援します。 （事業費：4,803）</p> <p>(1) 区民まつりの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月3日（金・祝） ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技等 ・参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・開催場所：青葉区総合庁舎周辺 <p>(2) 区民まつり運営委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月、7月、9月、10月 	<p>実施回数：1回（5月9日）</p>
9 地域スポーツ振興事業 地域振興課	
<p>地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、区民の皆様のご協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域の繋がりの形成・活力ある地域作りの促進に努めます。</p> <p>(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500） 区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動に補助金を交付し、支援します。</p> <p>(2) スポーツ振興イベント（事業費：2,500） 地域住民、各団体との協働により区民マラソン大会の開催を支援します。</p> <p>第10回青葉区民マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月26日（日） ・参加者募集：7月24日～7月28日 ・対象者：青葉区在住・在勤・在学者 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の開催 第1回：4月27日

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
4 未来に向けて特色を生かすまちづくり	(予算) 17,133 千円
1 メディアによる広報事業 区政推進課	
<p>区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、区政情報や市の重要施策等を、わかりやすく発信するため、動画作成を行います。</p> <p>また、青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ及びケーブルテレビ等を活用した情報提供を行います。</p> <p>各種広報媒体の特性を生かし、区民の皆様のニーズに合わせた多様な情報収集手段を提供することで、必要な情報を迅速・正確に伝えるとともに、青葉区の魅力を広く発信します。</p> <p>(1) コミュニティFMラジオ（FMサルース 84.1MHz） （事業費：2,397）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報番組「あおバリューRadio」 ・多言語放送「あおバリューRadio(多言語版)」 ・防災番組「防災あおば」 <p>(2) ケーブルテレビ（iTSCOM・J:COM）（事業費：2,652）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あおバリューTV from 丘の横浜」 <p>【参考】令和5年度から放送時間変更 毎週月～金曜日 18時45分～18時55分 毎週土曜日 16時10分～16時20分</p> <p>(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信(事業費：212) FMサルーススマートフォンアプリ「FM++（プラプラ）」を活用し、防災情報をタイムリーに発信するとともに、子育てや区のイベント等に関する情報を広く区民の皆様へ届けます。</p>	<p>「子どもたちの明るい未来を育むまち青葉」（3～4月） 「明日をひらく個性豊かな青葉6大学 ～全体編～」（6～7月）</p> <p>65件（災害・気象情報等）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
2 芸術文化振興事業 地域振興課	
<p>区内で芸術文化活動を行う団体に補助金を交付し、協働して区民が創作・発表・観賞等ができる事業を展開します。 また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、魅力としてを発信していきます。</p> <p>(1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,680） 区民が参加や鑑賞する様々な芸術文化の発表の場を作り、身近なものとして関心を高め親しむ機会とします。</p> <p>ア 青葉コーラスのつどい ・実施時期：7月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>イ 青葉区民音楽祭 ・実施時期：11月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>ウ 青葉区民芸能祭 ・実施時期：12月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>エ 青葉区民芸術祭作品展 ・実施時期：11月～12月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650） お昼休みコンサート、ジュニアフェスティバルを開催し、音楽に親しむ機会を提供します。</p> <p>ア お昼休みのミニコンサート（プロの音楽家の演奏） ・実施時期：毎月第3水曜日（5月・8月を除く） ・会場：青葉区役所</p> <p>イ ジュニアフェスティバルオーディション ・実施時期：5月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール</p> <p>ウ ジュニアフェスティバル ・実施時期：8月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400） 「65歳からのアートライフ」演奏会を開催し、高齢者が自らの演奏発表の場を得ること、またその姿を身近で応援することで地域の活性化と区民の皆様の健康長寿に寄与します。</p> <p>・実施時期：5月、10月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール</p>	<p>・運営委員会の開催 第1回：4月24日</p> <p>4月実施</p> <p>出演：12組</p> <p>5月23日、24日実施</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050） 区民の皆様の美術に親しむ心と創造意欲を育み、交流の機会を提供することで、いっそうの文化・芸術振興を図ります。 ・実施時期：7月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：965） 青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史に関する講座や講演会などを実施し、地域の歴史文化に触れる機会を提供します。また、区制30周年に向けて、青葉区歴史ガイドブックを作成します。</p> <p>ア 歴史探訪講座 ・実施時期：6～12月（年8回） ・会場：区内及び市内一円</p> <p>イ 歴史講演会 ・実施時期：11月、2月 ・会場：青葉区役所</p> <p>ウ 区制30周年記念歴史ガイドブック制作＜新規＞ 区制30周年に向けて、青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史ガイドブックを作成します。 ・編集委員会設立：4月 ・歴史ガイドブック版下作成：3月 ・発行：6年度予定</p> <p>(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：288） ウェブサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。</p>	<p>出品者数：132人（198点）</p> <p>第1回編集会議：4月19日 第2回編集会議：5月30日</p> <p>インフォメーションの更新：2回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
3 青葉6大学連携事業 区政推進課	
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学(國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学)と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、活力ある地域の形成につなげるため、公開講座等の取組を連携して行います。合わせて広報よこはま等を活用し、区・大学双方の魅力発信に取り組めます。（事業費：605）</p> <p>(1) 代表者会議 ・実施時期：6月 ・実施回数：年1回</p> <p>(2) 青葉6大学連携特別講座 ・実施時期：～12月 ・実施方法：Zoomによるオンライン配信等 ・実施回数：各大学1回</p> <p>(3) 学生による区の魅力発信 青葉6大学の学生が取材・作成した「AOBA GUIDE BOOK」（令和5年3月発行）を、各大学の協力のもと、SNS等の活用により広報していきます。</p>	
4 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課、地域振興課	
<p>時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び統計データの分析・活用を行います。</p> <p>(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：6） 区内事業者・団体がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。 ・実施時期：～12月</p> <p>(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5） 青葉区まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・実施時期：11月</p> <p>(3) 青葉区地区別データ更新（事業費：1,000）＜新規＞ 2年度実施の国勢調査の結果を基に、青葉区地区別データを更新し、地域の皆様にホームページ等により広く情報提供します。また、地域支援の基礎資料として活用します。 ・実施時期：8月</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) データ活用の推進（事業費：100）</p> <p>ア 職員によるデータ活用の推進 職員が様々なデータを活用し、区民ニーズに対応した新たな施策検討や業務の効率化につなげるためのスキルを習得するため、GIS（地理情報システム）研修等を実施します。 ・実施時期：～8月</p> <p>イ データで見る青葉区の発信（再掲）</p>	
<p>5 花と緑があふれる街事業 地域振興課</p>	
<p>花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの技術向上のため研修会を開催します。 また、「2027年国際園芸博覧会」開催に向け、ボランティア活動の活性化を支援します。</p> <p>(1) ボランティア支援事業（事業費：941） 地域の緑化ボランティア活動を支援し、花と緑があふれる住みやすい街づくりを目指します。 花苗・肥料等配布 ・実施回数：年2回</p> <p>(2) ボランティア育成事業（事業費：32） 研修会を開催し、ボランティアのスキルアップを図ります。 研修会開催 ・実施回数：年2回</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>区配事業 地域に根差した緑や花の楽しみづくり事業 (環境創造局)</p> <p>青葉土木事務所において、公園愛護会活動を支援します。 (公園愛護会について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動中の愛護会数：196（市内最多） ・公園愛護会への主な支援内容 花苗配布（年1回）、清掃用物品等配布（随時）、表彰（年1回）等 </div>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
6 青葉区における都市農業の展開 区政推進課、地域振興課	
<p>青葉区の特徴である農業を生かして、地域の活性化や愛着につなげるため、農に関する技術革新や担い手創出に取り組む関係者とのネットワークを形成するとともに、地産地消の推進に取り組みます。また、青葉区には広域の農エリアやインターチェンジがあり上瀬谷地区との親和性も高いため、2027年に開催される国際園芸博覧会とタイアップしたイベントなども検討していきます。</p> <p>(1) 農あるまちづくり推進事業（事業費：1,000）＜新規＞ 都心からの利便性の高い農を青葉区の成長戦略に生かすため、農に関するネットワーク形成に向けた取組を進めるとともに、区制30周年や国際園芸博覧会等に向け農に関するPRを行い、区民の皆様の関心を高め、農あるまちづくりを推進します。 ・実施時期：通年</p> <p>(2) あおば地産地消推進事業（事業費：550）＜拡充＞ 区役所でのマルシェの開催等により、区民の皆様に青葉区の農を身近に感じていただき、地産地消への関心を高めます。また、環境創造局とも連携し、地産地消の推進につながる情報発信・PR等を行います。 ・実施時期：通年 ・実施回数：12回（月1回） ・実施場所：青葉区役所1階（区民ホール）</p> <p>(3) 農を身近に感じる事業（事業費：100）＜新規＞ 青葉区の魅力のひとつである寺家ふるさと村等で、寺家ふるさと村の活性化に取り組む環境創造局と連携し、ガイドウォーキングを開催し、区民の皆様に横浜の都市農業やふるさと村構想、地産地消など農業に関する情報を知り、考える機会を提供します。 ・実施時期：～11月</p> <div style="border: 1px solid #8bc34a; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>コラム 2027年国際園芸博覧会の機運醸成</p> <p>都市整備局等と連携し、積極的な広報を進めます。また、花と緑の活動等を通じて、区内の機運醸成につなげていきます。</p> </div>	<p>・実施回数：2回（4月20日、5月18日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
7 郊外部の移動における脱炭素化の促進 区政推進課	
<p>「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験（道路局事業）」や「循環経済等に資する魅力的な脱炭素ライフスタイル創出・浸透事業（温暖化対策統括本部事業）」の今後の展開に併せて、局・統括本部と協力して推進することも念頭に、CO₂排出量の少ない移動手段のPRや脱炭素化に資する身近な取組に関するイベントを開催し、区民の皆様の行動変容を促します。</p> <p>(1) 移動における脱炭素化促進キャンペーン （事業費：1,000）＜新規＞ 日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルのポート設置や脱炭素化に資するデマンドバスの運行を進めるなど郊外部の移動における脱炭素化に向けたPRを行います。 ・実施時期：5月～</p> <p>(2) 脱炭素化促進イベント（事業費：500）＜拡充＞ 脱炭素化を推進する身近な取組を周知することにより、脱炭素社会につながるライフスタイルの転換を促すため、区内企業、団体及び温暖化対策統括本部等の関係各局と連携し、脱炭素について、こどもから大人までわかりやすく楽しみながら学べるイベントを開催します。 ・実施時期：～12月</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>局事業 横浜発の新技术（ペロブスカイト太陽電池）を活用した機運醸成と実用化支援（温暖化対策統括本部）</p> <p>大学、企業、関係団体等と連携し、ペロブスカイト太陽電池を活用したセミナーの開催、イベント等での展示・体験、メディアでの発信等を通じて、同技術の周知、脱炭素化への機運醸成を図るとともに、実用化に向けた支援を進めます。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区庁舎等公共用地を活用したシェアサイクルポートの新規設置・運用開始 （5月：5か所、26台） ・デマンドバスの運行については、4年度に実施した新石川地区を中心に周辺地域への拡充に向け調整中